

# 広域合併調査特別委員会

## 審査経過報告

広域合併調査特別委員会（議長を除く十九人で構成・浜田等委員長）の審査経過について、お知らせします。

平成十六年八月十一日  
(第三十一回)

執行部から、合併に伴う一部事務組合の取り扱いについての報告がなされた。

平成十六年八月二十三日  
(第三十二回)

合併に伴う一部事務組合の取り扱いについて、質疑がなされた。

平成十六年九月十三日  
(第三十三回)

執行部から、合併に伴う一部事務組合の取り扱いについての川薩地区合併協議会との交渉経過の報告がなされた。

平成十六年九月十四日  
(第三十四回)

九月定例会で、特別委員会に付託された一部事務組合の構成

替え（入来町・祁答院町の脱退等が主）に伴う議案七件の審査を行った。審査のまとめとして、今後の薩摩郡東部衛生処理組合の取り扱いについて、施設の有効活用の観点から、

一 新市・新町で、一部事務組合を再構築すること

二 もし、再構築が不可能な場合には、委託契約については、公的な契約として処理すること

の二点について、実現に向けて最大限の努力をしてもらうことを、意見として強く申し入れることが適当であるとし、いずれも可決すべきものと決定した。

平成十六年九月二十二日  
(第三十五回)

浜田委員長から、第十五回法定協の協議内容について、報告がなされた。

平成十六年十月五日  
(第三十六回)

新町の町章選定と組織・機構について協議がなされた。

第三十四回特別委員会

での起立採決



### あなたも議会を 傍聴しませんか

次回の町議会定例会は、12月に行われます。日程等は、事前にお知らせしますので、ぜひ傍聴にお越しください。

### 編集後記

十月二十三日に発生した新潟県中越地震は、直下型で震度七強を観測し、家屋倒壊・道路損壊・崖崩れ等を引き起こし、電気・水道・ガス等のライフラインも、壊滅的なダメージを受けた。多くの被災者が、今も避難所で不慣れた生活を強いられている。

平成九年三月二十六日、私たちを突如として襲った「鹿児島県北西部地震」。余震に怯えながら、全国から寄せられた善意に助けられて、復興へと取り組んだ日々。あれから早七年、枕もとに貴重品等を入れた非常袋を置いて寝たことも、平穏な日々の暮らしのなかで忘れ去られることなく、危機感を持って十分な備えをしておきたい。新潟県中越地震被災者の方々に、心からのお見舞いと、一日も早い復興を願ってやまない。

議会広報編集委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 内田 芳博 |
| 副委員長 | 別府 静春 |
| 委員   | 柳田 隆男 |
| "    | 山崎 文久 |
| "    | 肥後 紀康 |
| "    | 久保 克己 |